

(様式2)

公の施設の指定管理者制度導入施設の管理運営状況調書【対象年度:令和6年度】

所管部・課	市民福祉部 長寿支援課
指定管理者	社会福祉法人 仙北市社会福祉協議会

1 施設名等

施設名	仙北市田沢湖デイサービスセンター	施設の所在地	仙北市田沢湖神代字野中清水292番地1
-----	------------------	--------	---------------------

2 施設の概要

設置年月	平成7年5月1日	根拠条例等	仙北市デイサービスセンター条例
設置目的	在宅要援護高齢者及び身体障害者等に対して、通所により居宅のサービスを提供することによって、これらの者の生活の助長、社会的独立の解消及び心身機能の維持向上を図るとともに、その家族の身体的、精神的な負担の軽減を図り、高齢者等の福祉の増進に資する。		
施設内容	「仙北市田沢湖デイサービスセンター」は、保健・医療及び福祉・介護の一体を図り、利用者の利便性の向上を図るために設置された、仙北市田沢湖福祉医療センター「ほっとびあ」の一施設である。 ・仙北市役所神代出張所 ・仙北市国民健康保険「神代診療所」 ・仙北市田沢湖デイサービスセンター		
利用料金	介護保険制度に基づく料金に実費負担として給食費(450円)を徴収		

3 指定期間・選定方法

指定期間	令和2年7月1日 ～ 令和7年3月31日（4年9カ月）※本来の指定期間終了日 令和7年6月30日
選定方法	（公募）（応募者数： 1 ） ・ 非公募（随意指定）

4 収支の状況（決算ベース）

※財源内訳（①指定管理料のみ ②指定管理料＋利用料金収入 ③利用料金収入のみ）（単位：千円）

項目／年度		令和5年度	令和6年度	項目／年度		令和5年度	令和6年度
収入	指定管理料	0	0	支出	維持管理費	43,103	38,973
	利用料金収入	47,062	43,287		事業費	18,617	17,914
	その他	0	0		その他	154	94
	サービス区分繰入金	14,812	13,694				
収入合計 ①		61,874	56,981	支出合計 ②		61,874	56,981
				収支差引(①－②)		0	0

※臨時的経費除く。

5 指定管理者の業務内容

- ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・介護保険法に基づく介護サービスの提供
・上記業務に付帯する業務

6 利用実績等

(1)利用実績【指標：利用者数・利用件数・稼働率】（単位：人、件、％）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和6年度(A)	470	504	423	523	438	438	514	437	397	340	300	156	4,940
令和5年度(B)	471	529	521	533	538	496	525	513	433	472	454	437	5,922
(A)／(B)	99.8%	95.3%	81.2%	98.1%	81.4%	88.3%	97.9%	85.2%	91.7%	72.0%	66.1%	35.7%	83.4%

(2)利用料金収入（単位：千円）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和6年度(A)	4,144	4,278	3,586	4,848	3,883	3,791	4,635	3,767	3,551	2,971	2,569	1,264	43,287
令和5年度(B)	3,661	4,053	3,965	4,153	4,190	3,872	4,173	4,095	3,417	3,838	3,880	3,765	47,062
(A)／(B)	113.2%	105.6%	90.4%	116.7%	92.7%	97.9%	111.1%	92.0%	103.9%	77.4%	66.2%	33.6%	92.0%

※1～3、5:所管課記入・4、6:指定管理者記入

7 管理運営状況(実施状況及びそれに対する評価記入) ※項目は施設の状況に応じ加除修正してください。

項 目	指 定 管 理 者	評価	所 管 課	評価
施設の目的に沿った管理運営	協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を行った。介護保険法を遵守し、適切なサービス提供を行い、高齢者福祉の増進を図った。	B	協定書、仕様書及び事業計画書に基づいた管理運営を実施したと認められる。	B
平等な利用の確保	個別ケアを基本とし、利用者一人ひとりに不利益が生じないよう平等なサービス提供に努めた。	B	個々の事情に配慮しながら、平等な利用を確保できたと認められる。	B
利用者サービス向上の取組	施設内での内部研修、法人内他事業所との合同研修等により、職員のスキルアップを図り、サービス向上に取り組んだ。	B	利用者アンケートの実施により、一人ひとりの声に耳を傾け、要望に応えられるよう真摯に取り組んでおり、満足度も高くサービス向上が認められる。	B
自主事業	特になし	B	老人福祉法、介護保険法に基づくサービスを実施している。	B
職員・管理体制	介護保険制度に基づき、適切な人員配置、処遇改善加算等の加算収入の適切な配分を行う。当会の、就業規則等に基づいた職員管理を行う。	B	基準に基づいた適切な人員配置及び規則に基づいた職員管理が行われていると認められる。	B
収支状況	昨年度と同様に物価高騰等の影響により支出増となり大変厳しい状況が続いている。また、コロナ感染症対応と事業縮小に伴う準備の影響による利用者の減少から減収となった。	B	令和7年3月31日をもって田沢湖デイサービスセンターの事業廃止に伴い収入減となっており、支出面では物価高騰等の影響を受け厳しい状況と見受けられる。	B
今年度の取組(令和6年度)	新規利用者の獲得や感染症対策等に注力した。また、利用者が楽しんでいただく為、レクリエーションの充実やボランティアを活用などを行い、魅力あるデイサービスの実現を目指した。		令和7年度末での事業廃止に向け、利用者及びご家族への十分な理解が得られるとともに、代替りの施設利用の案内等に対応していただくよう努められたい。	
総合評価	概ね協定書に沿った施設運営とサービス提供を行うことができたと考える。	B	事業については、おおむね協定書、仕様書等に基づいた施設運営とサービス提供が行われたものと確認する。	B

〈指定管理者評価区分〉

- A:仕様書等の内容を上回る成果であった。
B:おおむね仕様書等の内容どおりの成果であった。
C:仕様書等の内容を下回る項目があった。
D:仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項があった。

〈所管課評価区分〉

- A:仕様書等の内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われた。
B:おおむね仕様書等の内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われた。
C:仕様書等の内容を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要である。
D:仕様書等の内容に対し、重大な不適切な事項が認められ改善を要する。

8 制度の効果及び施設管理運営の課題

項 目	指 定 管 理 者	所 管 課
制度の効果	アンケート結果からもわかるように、利用者の満足度も高く、良質のサービス提供ができていたと考える。	アンケート結果より、毎年利用者の満足度が高く、利用者のニーズに合った良質なサービス提供ができていると評価できる。4月より養護老人ホーム角館寿楽荘の2階に「ふく福デイサービスセンター」として単独事業を開始しているため、利用者から喜ばれる魅力あるデイサービスとなるよう引き続き尽力していただきたい。
施設の管理運営の課題	人口減少・人材不足等により厳しい運営状況が続いているため、事業を縮小し地域状況に合った地域密着型の事業所としてサービス提供を進める。	経年劣化による老朽化が進んでいるが、多額の修繕費を要することから市での対応が難しいため、仙北市社会福祉協議会との協議により当該施設でのサービス継続は困難と判断し、令和7年3月31日をもって事業者が撤退となった。

※7～8:指定管理者及び所管課記入